



空から
百景

緑の草野館

相馬家の当主・相馬高胤が文明年間（1469～87年）に築いたと伝わる草野館（くさのだて）跡です。「館（館）」とは武士の住居で、城や砦の役割を持っていました。草野館は元々あった丘を利用して築かれた山城。北西部に西館があり、2つの間は空堀で区画されていました。往時の面影を宿す草野館跡を、緑萌える5月に撮影しました。